

【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス初石教室			
○保護者評価実施期間	6年	4月	1日	～ 7年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26人	(回答者数)	16人
○従業者評価実施期間	6年	4月	1日	～ 7年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	7年	4月	25日	

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもに対しての支援内容と対応	毎月のミーティング、日々の朝礼、終礼、都度の共有	日々徹底しておこなって行く。
2	「運動療育」のプログラム活性化	毎月のミーティングでの研修や外部実習講習かいの参加	さらにブラッシュアップを行い、固定化にならない様に。
3	支援計画、発達支援ガイドライン、BCPの共有	教室のニュースレターやHPでの案内	利用者すべてにいきわたる様に、単発ではなく、連続で案内を行って行く。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	こどもの滞在時間とその他園との時間帯的な問題	事前にスケジュール（時間帯）確認をおこない行える様であれば企画をする。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	忙しい家庭も多いと思うので、父母会はと言う意見が多い。	保護者の声を改めて確認し、本当に意味のある会でないと、双方プラスにならないので、改めて確認を行う。
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	保護者に対しての案内を行う。	保護者に対して案内やHPでの情報提供を頻度良く行う。